

障がいのある方の雇用に取り組む

光工業株式会社(京都市伏見区)

「京都はあとふる企業」です

◆主な事業内容: 舗装工事を始めとした建設業者

【障がいのある方が従事している仕事】
積算業務、施工管理業務

【障がい者雇用の経緯】

- ・以前から障がい者の雇用はしており、現在は2名の障がいのある方が働いています。
- ・1名は聴覚障がいでも左耳が聞こえませんが、仕事に支障はなく、現場で施工管理業務をしています。
- ・もう1名は身体障がいのある方で、入札物件の積算業務を担当しています。
- ・自分で作業のできる方であれば、精神障がいのある方を含めて雇用していく予定です。



【初めて車椅子使用の方を受け入れて】

- ・Kさんは、両下肢が不自由で車椅子を使用されています。
- ・動線を確認するのに、具体的に何が必要かわからず、ご本人の要望を聞きながら試行錯誤しました。
- 〔自家用車通勤〕車椅子への乗り換えスペースを含めた場所を入口近くに確保しました。
- 〔トイレ〕バリアフリーのトイレがなく、整備しました。
- 〔事務机〕車椅子が入る机にしました。
- 〔事務室・廊下〕事務室の配線・置物、廊下の置物などが大きな障害となります。無意識に物が置かれる時があり、その都度対応しています。

【Kさんに聞きました】

- ・私が入社した時は、車椅子への配慮はありませんでした。具体的に訴える中で改善されてきました。
- ・元々、バリアフリーの建物ではないので、所々に凸凹があったり、今でも無意識に物が置かれたりします。
- ・その都度訴える事が、他の社員にとっても、職場環境の整備になることだと思います。

